

## 町 の あ ゆ み

昭和30年(1955)	4月	松伏領村と金杉村が合併、松伏領村となる
	4月	山崎悦三氏、初代村長となる
昭和31年(1956)	4月	松伏領村の村名を松伏村と改称する
昭和32年(1957)	6月	若盛教淳氏、松伏村長に初当選する
昭和35年(1960)	7月	越谷松伏水道組合発足
昭和36年(1961)	6月	若盛教淳氏、松伏村長に再選
昭和39年(1964)		農業青年研修所オープン
昭和40年(1965)	6月	若盛教淳氏、松伏村長に三選
	10月	埼玉県東部清掃組合発足
昭和41年(1966)	12月	都市計画区域に指定される
昭和42年(1967)		人口が1万人を突破
	4月	越谷松伏水道組合を越谷・松伏水道企業団に名称変更する
昭和43年(1968)	3月	松伏村議会議員の定数を22人から18人に改正する
	4月	淑徳学園短期大学開校
昭和44年(1969)	4月	松伏村が松伏町となる
	4月	松伏町章制定
	6月	若盛教淳氏、初代松伏町長に当選
昭和45年(1970)	8月	市街化区域及び市街化調整区域が定められる
	11月	埼玉県東部広域行政推進協議会発足
昭和46年(1971)	3月	淑徳学園短期大学移転
	4月	吉川町・松伏町消防組合発足
昭和47年(1972)	3月	松伏町議会議員の定数を18人から22人に改正する
	4月	淑徳学園短期大学跡地に実践女子短期大学開校
昭和48年(1973)	2月	吉川町・松伏町消防組合、松伏分署業務開始
	3月	松伏小学校の大川戸分校、赤岩分校が廃校になる
	4月	松伏小学校新校舎完成
	6月	若盛教淳氏、松伏町長に再選
昭和50年(1975)		人口が1万5千人を突破
	7月	田中土地区画整理事業、認可
昭和51年(1976)		税務記録電算化開始
	3月	実践女子短期大学移転
	4月	第一保育所開所
	4月	金杉小学校新校舎完成
昭和52年(1977)	6月	石川仁氏、松伏町長に初当選
昭和53年(1978)		住民記録電算化開始
	4月	実践女子短期大学跡地に大正大学開校
	12月	金杉～せんげん台駅(越谷)間路線バス開通
昭和54年(1979)	1月	松伏町総合振興計画策定

付表

昭和54年(1979)	1月	小・中学校の学校給食始まる(野田給食センターに委託)
	2月	町役場新庁舎完成
	3月	赤岩農村センターオープン
	3月	松伏中学校新校舎完成
	5月	町制施行10周年記念式典開催
	5月	「まつぶしの歌」並びに「松伏音頭」制定
	5月	松伏公民館オープン
昭和55年(1980)	4月	松伏第二小学校開校
	9月	大川戸農村センターオープン
	12月	金子丑之助氏に名誉町民の称号が贈られる
昭和56年(1981)	3月	農村トレーニングセンターオープン
	4月	県立松伏高校開校
	6月	石川仁氏、松伏町長に再選
昭和57年(1982)		建築基準法による限定特定行政庁を設置
	4月	老人福祉センターオープン
昭和58年(1983)	7月	保健センターオープン
	7月	町民憲章制定、町の木(松)町の花(菊)制定
	10月	赤岩地区路線バス開通
昭和60年(1985)		人口が2万人を突破
	4月	不燃物の分別収集開始
	6月	石川仁氏、松伏町長に三選
	11月	移動図書館「松の木号」巡回サービス始まる
昭和61年(1986)	2月	ゆめみ野地区(住宅都市整備公団)造成始まる
	4月	松伏第二中学校開校
昭和62年(1987)	1月	外前野特定土地区画整理事業、認可
	3月	松伏町第二次総合振興計画策定
	11月	ゆめみ野地区(住宅都市整備公団)分譲、入居始まる
昭和63年(1988)	4月	松伏工業団地分譲開始
	11月	松伏町社会福祉協議会が法人としてスタート
平成元年(1989)		ゆめみ野地区内、緑道「こもれびの道」'88さいたま景観賞受賞
	4月	町制施行20周年記念式典開催
	4月	平和都市宣言
	4月	若盛教淳氏に名誉町民の称号が贈られる
	4月	松伏町中央公民館オープン
	4月	松伏公民館を赤岩地区公民館に名称を変更
	4月	合併処理浄化槽設置整備補助事業開始
	5月	B&G松伏海洋センターオープン
	6月	石川仁氏、松伏町長に四選

平成元年(1989)	7月	田園ホール・エローラオープン
	11月	田中土地区画整理事業、換地処分
	12月	松伏会館オープン
平成2年(1990)	1月	松伏町高齢者事業団発足
	9月	オーストリア、ギムナジウムとの国際交流事業始まる
平成3年(1991)	11月	「町民まつり」として「ふれあい松伏フェスティバル」が開催される
	11月	「アンサンブルコンサートフェスタ」が県芸術文化祭の事業として開催される
平成4年(1992)		人口が2万5千人を突破
	4月	文化庁、県教育委員会による「新文化拠点推進事業」始まる
	4月	松伏記念公園、松伏総合公園、風車完成
	6月	B&G財団から海洋センターの施設が町に無償譲渡される
	10月	アンサンブルオーケストラ・エローラ結成
	11月	デイサービス事業開始
	11月	「松伏町中央公民館・田園ホール・エローラ」'92さいたま景観賞受賞
平成5年(1993)	4月	毎週土曜日が閉庁となる
	4月	エローラ～北越谷駅間路線バス開通
	4月	松伏汚水中継ポンプ場完成
	4月	松伏町公共下水道供用開始
	6月	千代忠央氏、松伏町長に初当選
	6月	外前野地区特定区画整理事業「全建賞」受賞
	10月	第一保育所田島地区に移転
平成6年(1994)	2月	「印鑑登録、印鑑証明発行」電算処理システム開始
	4月	吉川町・松伏町消防組合新庁舎完成
	4月	県立松伏高校、音楽科設置
	6月	松伏町国際交流協会発足
	9月	松伏ひまわり工業団地協同組合設立
	12月	松伏町第三次総合振興計画策定
平成7年(1995)	1月	吉川・松伏工業団地分譲開始
	3月	外前野特定土地区画整理事業、換地処分
	4月	かるがもセンターオープン
	4月	外前野記念会館(ハーモニー)オープン
	7月	松伏町観光協会発足(H21.7 解散)
平成8年(1996)	4月	粗大ゴミ収集の有料化始まる
	4月	戦争体験記「あの空を忘れない」発刊
	8月	リサイクルふれあい広場オープン(現在は児童館)
	8月	5市1町「災害に対する相互応援及び協力に関する協定」を締結
	10月	燃えるゴミの袋が透明・白色透明化へ完全実施

## 付表

平成9年(1997)	6月	学校給食センター(ほほえみ)スタート
	6月	千代忠央氏、松伏町長に再選
	6月	松伏町オフィシャルホームページ開設
	8月	松伏ひまわり工業団地協同組合竣工記念式典開催(H17.9.9 解散)
平成10年(1998)	3月	松伏町議会議員の定数を22人から20人に改正する
	4月	松伏消防署新庁舎がオープン
	11月	緑の丘公園(県営公園)都市計画決定
平成11年(1999)	3月	松伏町第三次総合振興計画後期基本計画策定
	9月	防災行政ラジオ「あんしん君」スタート
	9月	役場第二庁舎完成
	10月	ふれあい橋開通
平成12年(2000)	3月	町制施行30周年記念式典開催
	3月	松伏第二小学校重層体育館完成
	3月	町のイメージキャラクター「マップー」デビュー
	3月	ふれあいセンター(かがやき)オープン
	3月	石川仁氏、後藤純男氏に名誉町民の称号が贈られる
	10月	町内循環バス運行開始(H17.3 終了)
	10月	東京駅直結高速バス運行開始
	10月	新越谷駅～旭地区センター間路線バス開通
	10月	松伏町環境保全条例施行
平成13年(2001)	4月	広報紙などを全戸にポストイン
	5月	松伏町バランスシート作成
	6月	千代忠央氏、松伏町長に三選
	8月	児童館(ちびっ子らんど)オープン
	10月	エローラ～吉川駅間路線バス開通
	12月	人口が3万人を突破
平成14年(2002)	3月	「後藤純男日本画家展～悠久の自然を詩う～」開催
	4月	松伏町ふるさと文化財団が法人としてスタート
	7月	3万人町民ごみ減量大作戦を実施
	8月	町民夏まつりを初開催
	12月	青少年広場(あおぞら)オープン(現在は住宅地)
平成15年(2003)	6月	吉川市・松伏町合併協議会を設置(H16合併破綻により廃止)
	9月	松伏町男女共同参画推進条例を制定
	11月	町内小・中学校敷地内を全面禁煙
	12月	松伏町第4次総合振興計画策定
平成16年(2004)	3月	越谷野田線・松伏越谷線交差点開通(かがり火公園)
	4月	県道三郷幸手自転車道開通(江戸川自転車道)
	7月	松伏町と吉川市が合併することについての意思を問う住民投票実施

平成16年(2004)	8月	埼玉県東南部5市1町公共施設等まんまる予約開始
	12月	せんげん台駅行き路線バス運行開始(役場始発路線)
平成17年(2005)	6月	會田重雄氏、松伏町長に初当選
	8月	越谷市斎場(越谷)オープン
	9月	松伏町議会議員の定数を20人から15人に改正する
平成18年(2006)	4月	ペットボトルの拠点回収開始
	5月	役場ロビーに後藤純男画伯の「灯ともし頃」(電飾画)展示
	12月	「松伏町史 民俗編」刊行
	12月	越谷・松伏水道企業団のボトル水「越松深水」販売開始(販売終了)
平成19年(2007)	1月	「まつぶし郷土かるた」完成
	3月	県道越谷野田線が開通(内前野区間)
	3月	健康まつぶし21計画完成
	4月	まつぶし緑の丘公園 一部開園(芝生ひろば)
	5月	石川遼選手が男子プロゴルフ世界最年少優勝
	7月	財団法人松伏町ふるさと文化財団解散
	10月	高齢者事業団が法人化されシルバー人材センターとしてスタート
平成20年(2008)	2月	“ワクワクキッズタウン”ミニまつぶし開催
	8月	本町初のオリンピック選手 石島雄介選手北京オリンピック出場
	9月	松伏小学校校舎耐震改修と大規模改修工事完了
	10月	ペットボトルの集積所回収開始
平成21年(2009)	1月	石島雄介選手に町民栄誉賞が贈られる
	3月	松伏町第4次総合振興計画後期基本計画策定
	3月	石川遼選手にまつぶし夢大使委嘱
	6月	會田重雄氏、松伏町長に再選
	6月	官民協働事業による「町勢要覧・くらしの便利帳」発刊
	12月	地域子育て支援センター開設(大川戸農村センター)(H28.3.28 閉所)
平成22年(2010)	2月	町制40周年記念事業「後藤純男展」～帰郷～開催
	3月	町制施行40周年記念式典開催
	3月	町制40周年記念事業 公共施設跡地に記念碑設置
	3月	松伏小学校体育館・プール建替え
	4月	まつぶし緑の丘公園エリア拡大(大型休憩舎)
	5月	石川遼選手ツアー世界最小スコア記録ギネス掲載
	7月	携帯電話版ホームページ開設
	8月	広報まつぶしユニバーサルデザイン書体導入
	12月	松伏町青色防犯パトロール隊結成
平成23年(2011)	3月	東日本大震災発生(町内では瓦屋根の崩落被害続出)
	3月	松伏町配偶者等からの暴力防止及び被害者支援に関する基本計画策定
平成24年(2012)	2月	金杉小学校体育館完成(改修)

付表

平成24年(2012)	3月	町公式Twitter(ツイッター)運用開始
	3月	社会資本整備総合交付金で渡し場用水一部改修
	6月	マッパーメール(メール配信サービス)運用開始
	9月	障がい者通所施設による直売所「ポポ歩」が役場庁舎内にオープン
	10月	町公式Facebook(フェイスブック)運用開始
	10月	地域子育て支援センターオープン(旧JAさいかつ松伏支店)
	10月	新潟県湯沢町と災害援助協定締結
	10月	「マッパー」町のPRキャラクターとしてデビュー
	11月	地域子育て応援タウンに認定
平成25年(2013)	3月	まつぶし緑の丘公園水辺ゾーン完成
	6月	會田重雄氏、松伏町長に三選
	9月	竜巻により大川戸地区、金杉地区、魚沼地区、築比地地区に大きな被害
	10月	旅券(パスポート)申請・交付業務開始
	10月	宮城県山元町と災害応援協定締結
	12月	松伏町第5次総合振興計画策定
平成26年(2014)	3月	松伏中学校体育館完成(改修)
	3月	都市計画道路河原町深町線河原町工区が開通
	3月	まつぶしウォーキングマップ発行
	3月	市街化区域の公共下水道整備完了
	7月	大落古利根川の遊歩道全面開通
平成27年(2015)	2月	松伏町納税コールセンター開設
	6月	松伏町得とく商品券発行
	7月	羽田圭介氏(松伏小学校卒業生)第153回芥川賞受賞
	10月	東埼玉テクノポリス～せんげん台駅東口間路線バス運行開始
平成28年(2016)	3月	かがり火公園オープン
	3月	i広報紙(スマートフォン・タブレット用アプリ)導入
	3月	後藤純男画伯第72回日本芸術院賞受賞、恩賜賞受賞
	3月	町営運動場トイレ新設
	4月	松伏町北部サービスセンターオープン(旧松伏町老人福祉センター)
	4月	北部地域子育て支援センターオープン
	4月	まつぶし緑の丘公園里山ゾーンがオープンし公園が全面開園
	9月	金杉小学校が小規模特認校に指定
	10月	松伏第二中学校校舎大規模改修工事完了
平成29年(2017)	4月	後藤純男ギャラリーオープン
	4月	農村トレーニングセンターリニューアル
	6月	鈴木勝氏、松伏町長に初当選
平成30年(2018)	1月	町公式instagram(インスタグラム)運用開始
	2月	マーサ・ナカムラさん(松伏町出身)第23回中原中也賞受賞
	3月	B&G海洋センターリニューアル

